

家具も家も道産材で 森を感じる住まい

十勝岳連峰の裾野から広がる雄大な丘陵風景が魅力の美瑛町。Tさん夫妻は旅行で何度も訪れるうちに、その美しい自然に魅せられ家づくりを決めました。そして、宿泊先のペンションで使用されていた北の住まい設計社の家具に一目惚れしたのできっかけに、家具も家づくりもすべて同社にお願いすることに。

白樺に囲まれた平屋の住まいは、職人の丁寧な手仕事が窺えるイタヤカエデの造作家具をはじめ、梁には今や希少なエゾマツ、柱と床にニレ、建具にカバなど良質な道産材だけが使われています。「美瑛の丘を眺めながら、北海道で生まれ育った木に囲まれて、この家の暮らしは理想そのもの」とTさん。まるで森の中にいるような清々しさが、室内を包み込んでいます。



1. 家具も含め、空間を形づくる木のすべてが道産材。「呼吸する北海道産の木に囲まれて、スローでシンプルな暮らしをしていけたら」と奥さん
2. 家に合わせて家具までもコーディネート。奥さんの希望で、スツールの座面はミナペルホネンの生地で作った

この家で使用した主な道産材と部位

- ニレ(柱・床材)
- エゾマツ(梁)
- 道南スギ(外壁・腰板)
- プナ(クローゼット棚板・キッチンカウンター収納)
- ナラ(造作デスク)
- イタヤカエデ(家具)
- カバ(建具)

家具製作 / (株)北の住まい設計社
設計・施工 / (有)北の住まい建築研究社

木の家づくりと一緒に知っておきたい 「地材地消」のお話



「地材地消」とは、地域で生産された木材や木製品を、その地域で有効利用すること。地域の林業・木材産業が元気になることで、さまざまな経済効果が生まれます。さらには、それによって地域の森林に還元された資金で、森林の手入れを進めることが、北海道の環境の保全につながります。また木材の輸送にかかるエネルギーが少なくなることで、温室効果ガスを削減できます。

私たちが積極的に「地材地消」に取り組めばそれだけ、地域にとっての「いい循環」が生まれます。あなたも道産木材がある暮らしをしませんか？




● こんなところで、地材地消！

道産木材は、家づくり以外にもさまざまなものに使われています。

木工芸品・雑貨	楽器
	
コーヒーミル・おもちゃ・アロマ製品など	ピアノ・ウクレレ・ライアなど

木質ペレット・薪

ペレットストーブで使う「木質ペレット」や薪ストーブで使う「薪」は、利用することで継続した森づくりにつながる環境に優しい燃料です。近年は、電気を使用しないペレットストーブもあり、機能的にもデザイン的にもバリエーションが豊富。炎のある暮らしを通して、北海道の森を身近に感じてみませんか。



詳しくは、WEBサイト「地材地消」をご覧ください。 <http://www.woodplaza.or.jp/chizaichisyo/index.html>